

第41回日本中毒学会総会・学術集会
プログラム

7月20日(土)

第1会場(2F 大ホール)

8:50~9:00

開会式

9:00~10:30

シンポジウム1

【日本総合病院精神医学会との合同シンポジウム ~精神科医療との『わ』を求めて~】

座長

東京医科歯科大学医学部附属病院 竹内 崇
東海大学医学部 市村 篤

SY-1-1 救急医療機関を受診する急性中毒患者に対する救急診療の問題点
—精神科医との連携が重要であった症例を経験して—

福島県立医科大学地域救急医療支援講座 小野寺 誠

SY-1-2 急性中毒症例への対応における救急医療と精神科医療の連携
—精神科医の立場から—

横浜市立大学附属市民総合医療センター精神医療センター 日野 耕介

SY-1-3 向精神薬による急性薬物中毒患者への対応に関する救命救急と精神科医療機関での連携の課題 ~精神科医の立場から~

北里大学医学部精神科学 新井 久稔

SY-1-4 救急医療と精神科医療との連携と課題—精神保健福祉士の立場から—

横浜市立大学附属市民総合医療センター 山田素朋子

SY-1-5 希死念慮・自殺企図患者に対する主科との連携と問題点
~リエゾンナーズの視点から~

北里大学病院看護部 白井 教子

SY-1-6 違法薬物を使用した疑いのある患者を診察した場合に取るべき対応について

宮澤潤法律事務所 長野 佑紀

10:50~12:10

特別講演

【～アジア環太平洋との『わ』1～海外の中毒センターに学ぶ】

座長 埼玉医科大学病院救急センター・中毒センター 上條 吉人
東北大学大学院医学系研究科 白井 聖尊
岩手医科大学附属病院 藤田 友嗣

中毒研究におけるアジアと日本の交流

東北大学 白井 聖尊
岩手医科大学 藤田 友嗣

SS-1-1 ボストンにおける中毒コントロールセンターの取り組み

ハーバード大学臨床中毒学フェロー／国際医療福祉大学 千葉 拓世

SS-1-2 The Current Status and Challenge of Poison Center in Taiwan

The National Poison Center of Taiwan, Taipei Veterans

General Hospital, Taipei, Taiwan Jou-Fang Deng

13:30~14:00

会員総会

14:10~15:10

特別講演

【～アジア環太平洋との『わ』2～マレーシアの毒ヘビ咬傷など】

座長 埼玉医科大学病院救急センター・中毒センター 上條 吉人
東北大学大学院医学系研究科 白井 聖尊
岩手医科大学附属病院 藤田 友嗣

SS-2-1 Prospective Research and Development of Snakebite Envenoming Management in Malaysia & ASEAN

Department of Emergency Medicine, Hospital Canselor Tuanku Muhriz,

Universiti Kebangsaan Malaysia Medical Centre Ahmad Khaldun Ismail

SS-2-2 JELLYFISH STING ENVENOMING IN MALAYSIA & ASEAN COUNTRIES: OUR BEACH AIN'T READY!

Department of Emergency Medicine, Hospital Canselor Tuanku Muhriz,

Universiti Kebangsaan Malaysia Medical Centre Ahmad Khaldun Ismail

SS-2-3 OUCH! STONEFISH STING ENVENOMING IN MALAYSIA

Department of Emergency Medicine, Hospital Canselor Tuanku Muhriz,

Universiti Kebangsaan Malaysia Medical Centre Ahmad Khaldun Ismail

【リレートーク1～2020年東京オリンピック1年前に～ 今だから語れるオウム真理教の化学テロ】

座長

公益財団法人日本中毒情報センター 黒木由美子

ES-1-1 VX殺人はこうして立証された

大阪府警科学捜査研究所 片木 宗弘

ES-1-2 1995年3月20日 午前9時34分 東京霞が関においてサリンを確認

警視庁捜査支援分析センター 大下 敏隆

【分析関連シンポジウム～臨床薬毒物分析を整理しよう～】

座長

新潟市民病院薬剤部 堀 寧

さいたま赤十字病院 清田 和也

SY-2-1 救急医療施設における中毒起因薬物血中濃度測定の現状

日本中毒学会事例調査・研究委員会 大谷 典生

SY-2-2 臨床検査技師の視点から急性薬毒物分析を語る

～ 病院検査室で行う薬毒物検査の目的 ～

大阪医科大学三島南病院臨床検査科 福田 篤久

SY-2-3 汎用HPLCシステムの可能性

JA長野厚生連北信総合病院薬剤部 森川 剛

SY-2-4 急性薬毒物分析を保険診療の面から考える～現状と可能性～

山形大学大学院医学系研究科／山形大学医学部附属病院薬剤部 山口 浩明

第2会場 (1F 多目的ホールC,D)

9:00~9:50

一般講演1

【情報・統計】

座長

公益財団法人日本中毒情報センター 遠藤 容子

- 01-01** ICD基本分類による年次死亡数データを用いた中毒患者推移の検討と今後の課題
堺市立総合医療センター 森田 正則
- 01-02** 奈良県救急安心センターへの中毒事案問い合わせの現状と課題
奈良県立医科大学救急医学・高度救命救急センター 多田 祐介
- 01-03** 救命救急センター設立後7年間の中毒症例の解析報告
徳山中央病院 山下 進
- 01-04** 救急センター・中毒センター受診の中毒患者の特徴
埼玉医科大学病院救急科／埼玉医科大学医学教育学／埼玉医科大学病院緩和医療科 松本 佳祐
- 01-05** 日本中毒情報センターで受信したイヌ、ネコの急性中毒に関する検討2
公益財団法人日本中毒情報センター 竹内 明子

9:55~10:45

一般講演3

【乱用薬物】

座長

独立行政法人国立国際医療研究センター病院 小林憲太郎

- 03-01** 二次医療機関における救急搬送患者の簡易薬毒物検査の現況と今後の対応について
自衛隊中央病院 西山 隆
- 03-02** リーガルハイの予期せぬ結末：Aminopropyl benzofuran(APB)、Fluoromethamphetamine (FMA)、4-bromo-2,5-dimethoxyamphetamine (DOB) による長期間続く精神病症状
ハーバード大学臨床中毒学フェロー／国際医療福祉大学救急医学教室 千葉 拓世
- 03-03** 意識障害で来院、のちに大麻入りチョコレート摂取が判明した一例
日本医科大学付属病院 田山 英樹

03-04 米国におけるオピオイド蔓延の隠れた犠牲者—乳幼児のフェンタニル中毒
ハーバード大学臨床中毒学フェロー／国際医療福祉大学救急医学教室 千葉 拓世

03-05 生物多様性条約と違法薬毒物の合法性に関する法的再考
東京福祉大学、筑波大学大学院 澤口 聡子

12:20～13:20

ランチョンセミナー1

座長 埼玉医科大学病院救急センター・中毒センター 上條 吉人

LS-1 向精神薬乱用・依存を防ぐために臨床医にできること
国立精神・神経医療研究センター 松本 俊彦
共催：MSD株式会社

15:20～16:10

一般講演5

【医薬品1】

座長 聖路加国際病院救急部・救命救急センター 大谷 典生

05-01 アセトアミノフェン中毒に対するNAC治療延長・中止に関する迅速血中濃度測定
の意義
札幌医科大学救急医学講座 喜屋武玲子

05-02 重症量を服用したアセチルサリチル酸中毒の2例
国立病院機構大阪医療センター総合救急部 関 俊泓

05-03 当院救命救急センターにおける急性カフェイン中毒症例の現状と薬剤師の介入とそ
の課題
帝京大学医学部附属病院薬剤部 桑原 達朗

05-04 当院に搬送されたカフェイン中毒患者の報告
東邦大学医療センター大森病院救命救急センター 一林 亮

05-05 コーヒーの過剰摂取による急性カフェイン中毒の1例
岡山済生会総合病院薬剤科 小武 和正

【医薬品2】

座長

筑波大学医学医療系救急・集中治療医学 井上 貴昭

- 07-01** 入院後に血中濃度が再上昇し集中治療が必要となったカルバマゼピン中毒の1例
北海道大学病院救急部 方波見謙一
- 07-02** 複数回の血液灌流実施にも関わらず血中濃度上昇が遷延したカルバマゼピン中毒の1例
武蔵野赤十字病院救命救急センター 岩田 秀平
- 07-03** 高アンモニア血症による意識障害が遷延したバルプロ酸中毒の1症例
公立昭和病院救命救急センター 長谷川綾香
- 07-04** ラモトリギンの過量服薬に対して活性炭反復投与を用いて治療した1例
埼玉医科大学病院救急センター・中毒センター／宮崎大学医学部附属病院救命救急センター 畠中 健吾
- 07-05** リチウム中毒に見られる身体所見の動画
東京ベイ・浦安市川医療センター救急集中治療科／聖マリアンナ医科大学救急総合診療科 井上 哲也
- 07-06** 炭酸リチウムを含む過量服薬に対し腎代替療法を行い改善したが、その後のオランザピン内服で悪性症候群となり治療に難渋した1例
佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター 鳴海 翔悟

第3会場 (2F 活動室1,2)

9:00~9:50

一般講演2

【化学災害 チーム医療・教育】

座長

公益社団法人日本中毒情報センター 奥村 徹

02-01 東京オリンピック・パラリンピック2020を想定した化学災害事例に対する救急医療施設の対応力調査 -第2報- (日本中毒学会)

武蔵野赤十字病院救命救急センター／東京医科歯科大学 須崎紳一郎

02-02 化学テロに対する医療機関対応のパラダイムシフト

鳥取大学医学部救急・災害医学 本間 正人

02-03 中毒教育に対する臨床研修医の意識調査

SUBARU健康保険太田記念病院救急科 山本 理絵

02-04 中毒物質早見表を用いた中毒診療向上の取り組みについて

総合病院国保旭中央病院小児科 山本 康之

02-05 東京都内のCO中毒の発生状況、特に労働現場における熱中症対策を鑑みて

帝京大学医学部救急医学講座 神田 潤

9:55~10:45

一般講演4

【農薬】

座長

新潟大学医歯学総合病院 新田 正和

04-01 液体肥料服毒により高カリウム血症を生じた一例

川崎医科大学救急医学 井上 貴博

04-02 グリホサート中毒に対してonline-HDFによる血液浄化療法を施行した一例

埼玉医科大学病院腎臓内科 近藤 立雄

04-03 少量の摂取にも関わらず、急性腎傷害を発症したパラコート中毒の一例

茨城県立中央病院 長友 一樹

04-04 内服10時間後に突然心停止したイミダクロプリド中毒の1例

相澤病院 新中さやか

04-05 診断に苦慮した有機リン中毒の一例

社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院救命救急センター救急科 井上 智博

12:20~13:20

ランチョンセミナー2

座長

株式会社島津製作所 水野 祐介

LS-2 分析時間18秒、最新薬毒物分析法

株式会社島津製作所 村田 匡

共催：株式会社島津製作所
東北大学大学院医学系研究科 白井 聖尊

15:20~16:20

一般講演6

【家庭用品】

座長

東京医科大学救急・災害医学分野 織田 順

06-01 自殺目的で食塩過剰摂取後に発症したくも膜下出血

自治医科大学附属さいたま医療センターメンタルヘルス科 齋藤慎之介

06-02 心停止に陥ったが良好な経過をたどった水中毒の1例

埼玉医科大学総合医療センター救急科 千田咲智子

06-03 ブリーチ誤飲後に救急室で急激な意識レベル低下を来した1例

自衛隊中央病院 竹島 茂人

06-04 陽イオン界面活性剤の頸部注射による自殺企図の1救命例

岩手医科大学救急・災害・総合医学講座救急医学分野 藤野 靖久

06-05 ガスクロマトグラフ質量分析計(GC-MS)による薬毒物分析が確定診断に寄与した1例

独立行政法人国立病院機構東京医療センター薬剤部 片桐 梓

06-06 ブロム酸塩中毒により急性腎不全と高度難聴をきたした1例

大阪府済生会千里病院千里救命救急センター 森山 太揮

【工業用品】

座長

徳山中央病院 山下 進

- 08-01** フッ化水素酸製造会社の現状把握と、グルコン酸カルシウムゼリーを外来で調製する際の問題点
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 竹川 良介
- 08-02** フッ化水素による化学熱傷、眼障害による1例
徳山中央病院救急科 清水 弘毅
- 08-03** 二酸化窒素を吸入し、3週間後に線維性閉塞性細気管支炎を生じた一例
大阪警察病院 横野 良典
- 08-04** 急性トリクロロエチレン中毒の2例
東京都立墨東病院高度救命救急センター 小林未央子
- 08-05** CO-Hb高値を示したジクロロメタン中毒の1例
市立東大阪医療センター 福岡 大史
- 08-06** リード(鉛)パウダー経口摂取により肝機能障害を呈した急性鉛中毒の1例
昭和大学藤が丘病院救命救急科/昭和大学医学部救急・災害医学講座 宮本 和幸